



2022年5月31日

各 位

会 社 名 守谷輸送機工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 守谷 貞夫
(コード番号: 6226 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役管理本部長 土屋 寛
(TEL. 045-785-3111)

剰余金の配当（普通配当および記念配当）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、2022年3月31日を基準日とする剰余金の配当について、2022年6月29日開催予定の第75期定時株主総会に付議することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額 (2022年3月期)	直近の配当予想 (2022年5月13日公表)	前期実績 (2021年3月期)
基 準 日	2022年3月31日	同左	2021年3月31日
1株当たり配当金	15円00銭 (普通配当12円00銭) (記念配当3円00銭)	同左	25円00銭 (5円00銭)
配 当 金 総 額	259,995千円	—	76,015千円
効 力 発 生 日	2022年6月30日	—	2021年6月30日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注) 2022年1月4日付で、株式1株について5株の割合で株式分割を行っており、前期実績(2021年3月期)の1株当たり配当金については、当該株式分割を考慮した数値を()内に記載しております。

2. 理由

当社は、株主に対する利益還元を重要課題の一つとして認識し、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主への剰余金の配当を安定かつ継続的に実施することに加え、業績向上にともなって株主への剰余金配当の内容を充実していくことを剰余金配分についての基本方針として位置付けておりますが、その具体的な指標として、配当性向25%程度を目安に配当を実施していきたいと考えております。

内部留保資金につきましては、財務体質を強化するとともに、持続的な事業拡大に向けた生産設備やDX（デジタルトランスフォーメーション）、人材等への投資に活用していく方針であります。

この配当政策のもと、2022年3月期の1株当たりの期末配当を、普通配当12円に東京証券取引所市場第二部上場記念配当3円を加えた15円とさせていただきます。

以 上